

自己実現 2027

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【原因と結果】

自動車を運転している場面を想像してください。アクセルを踏むとスピードが上がり、スピードメーターの数値が上昇します。では、アクセルを踏まずにスピードメーターの数値のみを何らかの方法で上昇させるとどうなるのでしょうか。もちろん自動車の実際のスピードが上昇することはありません。いくらメーターを操作しても、実際のスピードは影響を受けないはずです。

テストの点数や順位付けなどは、このメーターが示す数値のようなものです。本来これらはその背後にある「実際の状態」や「実際の変化」を知るための道具にすぎません。テストの点数は学力の一面を示す指標であり「1つの目安」です。しかし、私たちはともすればその「メーターの数字」そのものを上げようとする行動に駆り立てられてしまいます。

専ら「テストでよい点を取る」とそのものを目的にしてしまうと、根本的な学びの理解や応用よりも、その場限りで点数を上げるために暗記や対策に集中してしまいます。本来測定値は「現実の変化を反映する結果」にすぎません。ところが、その結果を操作することで原因そのものを変えられると錯覚してしまうのです。

数値は現実の縮図ですが、現実そのものではありません。測定値は「原因の結果」としてあらわれるものであり、それを逆方向に利用しようとするほど、現実の原因構造とのズレが大きくなっていきます。数字を直接動かそうとすることは、メーターを手で動かして「スピードを上げた」と言い張るようなもので、やがて現実との乖離が問題を生じさせます。

さて、入試を突破した先にある大学では答えの出ない問いに向き合うこととなります。問題のソリューション（解決）は大切ですが、「人間は問いを発する存在として自らを確立するものだ」と書き残した哲学者ハンナ・アレントは、「人間が答えの出ない問いを投げかける能力を失えば、答えの出る問いを発する能力をも失ってしまう」と述べています。簡単には答えの出ない問いを立てて、解決策を考えていく真の探究を行うためにも、小手先のテクニックに頼らず、根源的な力を蓄えていきましょう。

【文化祭・創立記念式典・春季定期戦】

5/1(金)の創立130周年記念式典に続き、文化祭5/2(土・校内祭)・3(日・一般祭)が行われました。在校生・同窓生の歌声が一つになって神戸国際会館こくさいホールに響き渡ったサリマライズは圧巻でした。本校の130年という歴史の重みを感じながら、神高生として全力を尽くした3日間、この文化祭を機に文化部の活動や委員会活動から引退した人も少なからずいると思います。また、5/13(水)には兵庫高校との春季定期戦が総合運動公園で行われます。その後5月下旬から6月中旬にかけての総体で三年間の活動を終える運動部の人もいることでしょう。自分が真剣に取り組んできたのであれば、結果がどうであれ、今までやってきたことを後悔することなく、胸を張って次のステップに進むことができるはずです。大きな目標を達成するために地道な努力を重ねていくことが大切であるということ、部活動を通して学べた事は大きな財産です。受験のみならず今後生きていく上でも常に求められることです。



79回生のみなさんも自身の「自己実現」のために、日々の学習の積み重ねを粛々と行ってください。不安になって塾に駆け込もうとしている人はいませんか？自分も塾にいかなければ、遅れをとることになると不安にかられていませんか？「〇〇の講座をとれば、驚異的に成績が伸びる」ということはありません。毎日少しずつ、できることを積み重ねていくしかないのです。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

【自己実現 2027】など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

[中間考査：5/22(金)～5/28(木)への取り組みを始めましょう]

中間考査2週間前になりました。中間考査は、3年生になってからの授業理解度ををはかる大切な試験です。「受験勉強をしているから定期考査はどうでもよい」という人は基礎基本を疎かにしたり、苦手教科に手を付けずにそのままにしている可能性があります。3年生の試験は、定期考査(4回)・実力考査(2回)・業者記述模試(1回)・業者マーク模試(3回)がありますが、それらのベースに位置づけられるのが「定期考査」です。学習面でみなさんが今やるべきことは「基礎・基本の徹底」です。定期考査にきちんと取り組み、日々の学習の延長線上に「受験」というものが存在するというスタンスを忘れないでください。これまで卒業していった先輩の多くが残していった後輩へのアドバイスは、日々の授業への取り組みの大切さです。受験にうまく対応できなかった人は「日々の授業や課題、小テストへの取り組みが不十分で、結果として基礎・基本を定着させることができなかった」と後悔していました。日々の授業の理解度が問われる定期考査を軸にして自分の学習をさらに深めていきましょう。

[オープンキャンパス情報]

ぜひ、オープンキャンパスに参加しましょう。大学の雰囲気を実際に体感することで刺激を受ければ、進路実現に対するモチベーションが上がり、学習効果もアップするはずです。各大学のホームページ等を見て、申込期間や開催方式をよく確認した上で、各自で申し込んでください。以下は4大学(東京・京都・大阪・神戸)の案内です。

東京大学

8月3日(月)・4日(火)にオンライン開催。
実施要項はHPに掲載されます。

京都大学

来場型で実施。定員上限がありますが、主な企画は

- ・8月6日(木)：総合人間学部、文学部、医学部、薬学部、農学部
- ・8月7日(金)：教育学部、法学部、経済学部、理学部、工学部の2日間の予定です。申し込み方法・内容詳細は6月上旬開設予定の特設サイトに掲載されます。



大阪大学

キャンパス来場型とオンライン型を併用して開催。予約が必要なプログラムもあります。詳細は概要HPに更新されていきます。

- ・6月13日(土)：人間科学部
- ・6月下旬：外国語学部
- ・8月：全学部

神戸大学

主に対面での開催。詳細はHP上で随時更新され、現在、参加申し込み・受付期間は未定です。(昨年は8月6～8日でした。)

4大学の他にも、自分自身の興味のある大学のWebページをこまめにチェックして、参加申し込み遅れないようにしましょう！

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

[自己実現2027]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。